

教育長定例記者会見

日時：令和4年4月14日（木）11：00

場所：教育委員会室

<広報事項>

- 令和4年4月－5月の広報事項<教育委員会> 2

<話題提供>

- 令和4年度 滋賀県教育委員会の重点施策について
【別添】保護者向け情報誌「教育しが」

- 第Ⅱ期学ぶ力向上滋賀プランの一部改訂、
令和4年度（2022年度）取組の重点について 3
【別添】冊子、リーフレット

令和4年4月～5月の広報事項＜教育委員会＞

日時(期間)	タイトル	内容・会場 参加料(有料・無料の別)・事前申込の有無等	所属 (課名、室名、 機関名、学校名)	問い合わせ先 (担当者名、電話・ 内線番号)
① 学校行事、募集等				
4月29日(金) 13:30～17:00 5月20日(金) 13:45～17:00	日野高カフェ @HOME	日野高校で「商品開発販売実習」を選択している生徒が、地域の人のふれあいと、商品開発、原価計算などを学ぶことを目的に、カフェを運営します。 会場：日野駅舎内「なないろ」	県立日野高等学校	奥村 源 0748-52-1200
4月中旬	小中学生向けおすすめ本のポスターの発行	子どもの本への興味・関心を高める取組として、県内の公共図書館司書や子どもの読書に関わる方々が、小学1～3年生、4～6年生、中学生向けに選んだおすすめ本を紹介するポスターをそれぞれ作成し、県内小中学校や公共図書館等へ配付します。(「子ども読書の日」(4月23日)にちなみ4月中旬配付予定) 小学生向けポスターには、司書等のおすすめ本に加えて、県内の小学生からの公募によるおすすめ本と紹介文を掲載しています。	生涯学習課	石田 万貴 077-258-4652 (内線4652)
5月17日(火) 9:00～9:20	令和4年度 「湖の子」出航式	令和4年度学習船「うみのこ」によるびわ湖フローティングスクール児童学習航海の開始にあたり、乗船児童の航海への意欲を喚起するとともに、安全な航海の実施を誓う「出航式」を開催します。 会場：琵琶湖大橋港 【雨天、荒天時】 学習船「うみのこ」船内(琵琶湖大橋港停泊)	びわ湖フローティングスクール	谷口 健太郎 077-524-8225
随時 (申込団体の希望する日時)	プラネタリウム 学習	滋賀県総合教育センターでは、各季節の星の見え方や星座物語をプラネタリウムで解説し、小学校や幼稚園等における天体についての学習を支援します。 ・会場：滋賀県総合教育センター 本館 ・参加料：無料 ・対象：小学生・幼児	滋賀県総合教育センター	科学教育係 077-588-2511
② 研修・会議等				
4月19日(火) 14:00～	4月定例会教育委員会	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき会議を招集し、教育行政の重要事項について審議を行います。 ・会場：県庁新館4階教育委員会室 ・議事：未定(前日、記者室ホワイトボードに掲示)	教育総務課	大橋 雄一 077-528-4512 (内線4512)
4月11日(月) ～5月31日(火)	PTA会長等代表者研修会の開催	子どもの豊かな育ちを支えるPTAの取組ならびに家庭教育の重要性を再認識するとともに、家庭や地域と学校が連携・協働する関係を築き、社会総掛かりで子どもの育ちを支える環境づくりについて学ぶ機会とします。 実施方法：オンデマンド配信による研修 内容：情報提供① 県教育委員会事務局より 情報提供② PTAの役割と活動事例 講演「子どもたちの『夢と生きる力』を育む 環境づくりとPTAの役割」 河内長野市立美加の台中学校区ゆめ☆まなび ネット代表、文部科学省CSマイスター 大谷 裕美子氏 配信対象：各校園PTA関係者、市町教育委員会関係者 ※4月上旬に各校園単位PTAにオンデマンド配信期間と視聴用URLを通知します。	生涯学習課	宮崎 良一 077-528-4654 (内線4654)
4月15日(金) 4月21日(木) 13:30～15:35	小・中学校人権教育校長研修会	学校において人権教育を推進していくため、本年度の重点を理解するとともに、校長としての識見を高め、指導力の充実向上を図る研修を行います。 実施方法：オンラインによる開催 対象：市町立小・中学校長、私立小・中学校長の希望者 テーマ：性の多様性(仮) 講師：NPO法人NAAH理事 川西 寿美子さん	人権教育課	木村 学 077-528-4592 (内線4593)
5月10日(火) 13:30～16:30	高・特別支援学校人権教育校長研修会	学校において人権教育を推進していくため、本年度の重点を理解するとともに、校長としての識見を高め、指導力の充実向上を図る研修を行います。 実施方法：オンラインによる開催 対象：県立学校長、私立中等教育・高等学校長の希望者 テーマ：自尊感情の育成(仮) 講師：元大阪教育大学教授 園田 雅春さん	人権教育課	縄稚 亜矢子 077-528-4592 (内線4593)

※新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、掲載する行事等が中止・延期される場合があります。事前にお問い合わせください。

第Ⅱ期学ぶ力向上滋賀プランの一部改訂、 令和4年度（2022年度）取組の重点

■第Ⅱ期学ぶ力向上滋賀プランの一部改訂

○改訂の目的

「第Ⅱ期学ぶ力向上滋賀プラン」の「前期」3年間の取組を検証し、現状を踏まえて一部改訂を行うことで、「後期」2年間で「学ぶ力」向上の取組を全ての学校に浸透していくための資料とする。

○改訂のポイント

視点1から視点3の「具体的な取組例」について、学習指導要領の改訂やICT環境の整備などの現状に合わせて加筆修正した。

【主な修正点】

視点1 学びを実感できる授業づくり（P.4～5）

- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実に向けた取組例を追加
- ・ICTを効果的に活用した取組例を追加

視点2 学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり（P.5）

- ・キャリア教育の視点を追加
- ・児童会・生徒会活動の充実による主権者教育の推進を追加

視点3 子どものために一丸となって取り組む学校づくり（P.6）

- ・各校の課題を明確にし、教職員全体で取組の共通理解・共通実践を図ることを追加
- ・中学校区の課題に応じて各校園で取り組む共通実践の推進を追加

■令和4年度（2022年度）取組の重点

○作成のねらい

「第Ⅱ期 学ぶ力向上滋賀プラン」の取組の重点として作成し、県内全ての公立学校で「学ぶ力」向上に取り組んでいくための資料とする。

○取組推進のポイント

管理職のリーダーシップのもと、学ぶ力向上推進リーダー等を中心に3つの視点からの取組の焦点化を図り、全ての教職員による「**共通理解・共通実践**」を進める。

視点1 学びを実感できる授業づくり

- 基礎的・基本的な知識・技能の習得、主体的・対話的で深い学びの実現、ICTの効果的な活用

視点2 学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり

- 子どもが互いの立場や考えを尊重し、違いを認めて協力し合える学習集団づくり

視点3 子どものために一丸となって取り組む学校づくり

- 全ての教職員が、課題やビジョンを共有し、共通理解・共通実践に取り組む学校づくり